

保護者様

令和6年度 前期前半 保護者アンケート集約結果について

糸島市立雷山小学校
校長 石井 健一

初秋の候、保護者の皆様におかれましては、本校の教育活動へのご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。また、前期前半終了時のアンケートのお願いに対して、たくさんのご回答（78%の回答率）をいただきまして、重ねてお礼申し上げます。

保護者の皆様からいただいたアンケート結果を真摯に受け止め、今後につなげていきたいと考えております。

つきましては、アンケート結果をご覧いただき、今後とも教育活動へのご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

アンケート結果のまとめ

項目		お子様は、	前期前半
めざす子ども像の達成度	かしこい子	1 友達や先生の話をしっかり聞くことができる。	2.98
		2 じっくり考えてから話すことができる。	2.76
		3 【「い」反応】 人の問いかけに、返事をしたり相づちを打ったりすることができる。	2.94
	やさしい子	4 【「あ」いさつ】気持ちのよいあいさつができる。	2.85
		5 きまりを守り、礼儀やマナーを大切にしている。	2.96
		6 人を傷つける言葉をつかわず、優しい言葉づかいができる。	2.90
		7 【「え」がお】笑顔がよく見られる。	3.32
		8 【「お」もいやり行動】思いやりのある行動ができる。	3.11
	がんばる子	9 家庭学習（宿題）の習慣が身に付いている。	3.06
		10 【「う」んどう】体を動かしたり運動したりすることができる。	3.15
連携等 地域の 家庭・ 学校・ 連携等		11 通信等で、学校（学級、子ども）の様子が伝わってくる。	3.26
		12 早寝早起きやゲーム・テレビの時間を守る等、規則正しい生活リズムが整っている。	2.83

結果は、以上ようになりました。

「笑顔」と「思いやり行動」は特に数値が高かったです。学校でも昼休みなど外で元気よく遊び、笑顔をたくさん見ることができています。また、誰にでも優しく接することができる子どもが増えたように感じます。今後も、そのような子どもたちの笑顔を大切に、明るく、たくましく育んでいきたいと思っております。

「話す力」と「生活リズム」が昨年度同様、課題であると考えます。そこで、学校では、授業中に子どもたちが自分の考えや思いをたくさん発言できるように工夫していきます。具体的には、グループ学習を多く取り入れたり、ICTを活用し、個別で考える時間を確実に確保したりすることです。

「規則正しい生活リズム」につきましては、特にご家庭のご協力が必要です。ご家庭におかれましても、引き続きのご指導をよろしくお願いいたします。

記述欄には、あたたかい励ましのお言葉を多数いただきました。ありがとうございます。今後も、皆様からのご意見をいただきながら、全ての子どもたちが社会的自立に向かって成長していけるよう、精一杯努めて参ります。お気づきの点やご心配なこと等ありましたら、ご遠慮なく学校までご連絡ください。

★9月以降から学校では、次のことに取り組んでいきます。

- 生活リズムが整えられるように保護者と一層連携し、養護教諭からの支援の充実
- 考える時間を確保したり、ICTを活用したりして、子ども同士の対話が生まれる授業づくり
- 人を傷つける言葉をつかわず、優しい言葉づかいができるように、学級活動や道徳科の学習指導の工夫

前期前半同様、保護者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。